

翔洋高校だより

No. 20

令和5年

5月26日(金)

発行

4 月

4月10日(月) 入学式

第15回入学式が挙行され、普通科12名、海洋資源科13名、計25名の新入生が本校で新たに歩み始めました。

入学許可

祝辞(若狭 靖 町長)

祝辞(加藤 大将 PTA会長)

新入生宣誓(新入生代表)



1年 A 組

1年 B 組



4月15日(土) 出港壮行式

3年海洋資源科生産コース4名が1ヶ月に渡る長期乗船実習に取り組み、5月12日(金)に無事、帰港しました。

出港式壮行式



4月29日(土) PTA・体文総会 & 授業参観

PTA・体文総会と授業参観を同日開催しました。PTA総会ではこの総会をもって加藤大将PTA会長が退任され、新たに日向秀樹PTA会長が選任されました。



5月

5月12日(金) 高体連・高野連 壮行会

釧根支部大会が5月12日(金)から各種競技ごとに順次開催されます。本校からは他校との合同チームを結成するなどして、バスケットボール部、バドミントン部、柔道部、陸上競技部、野球部が参加、出場します。



5月19日(金) 交通安全教室

今年度から自転車乗車時のヘルメットの努力義務化について愛国自動車学校 浦田講習課長様を迎え、講義を行っていただきました。努力義務をどう捉え、今後、各生徒がどう対応していくか、問題提起し向き合いました。



令和5年度

北海道厚岸翔洋高等学校

グランドデザイン

北海道厚岸翔洋高校の Web
ページに掲載していますので
ご覧ください



北海道厚岸翔洋高等学校 グランド・デザイン

学校教育目標

北海道厚岸翔洋高等学校の生徒として自覚と誇りを持ち、未来に輝く人の育成を目指す。

- 学びの目的を理解し、学びの喜びを実感できる人を育む
- 課題を発見し、自ら進んで解決に取り組む人を育む
- 自他の違いを尊重し、多様な他者と協働することができる人を育む
- 心身ともに健康で、持続可能な地域社会の創り手となる人を育む

校訓 一視同仁 精励恪勤

(差別することなく、全ての人を愛する 力を尽くして、学業や仕事に励む)

本校の教育理念・育成すべき生徒像(スクールミッション)

- 個々の生徒の特性等に対応した学習指導及びキャリア教育を通じて、主体的な進路の選択決定をするための資質・能力を身に付けた生徒の育成
- 郷土を愛するとともに、地域産業の持続的な成長を担う職業人に求められる資質・能力を身に付けた生徒の育成

本校生徒が培い大切にする 8つ力

- | | | |
|-------------------------|--------------|---------|
| ① 社会人・職業人としての基礎となる知識・技術 | ② コミュニケーション力 | ③ 協働する力 |
| ④ 自己管理能力 | ⑤ 思いやり | ⑥ 思考力 |
| | | ⑦ 道徳心 |
| | | ⑧ 自己肯定感 |

教育活動・学校運営における重点(育成を目指す資質・能力の具体的方策)

- 基礎的な学力の定着・向上に向けて、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に取り組む。
- 育成を目指す資質・能力を着実に育むことができるよう、総合的な探究の時間や特別活動の充実・発展に取り組む。
- 地域や関係機関等との連携、及び地域の特性や教育資源を活かした教育活動を推進する。

学習(教育活動)

- ★ 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
- ★ 総合的な探究の時間の充実

生活(教育活動)

- ★ 自己指導能力の育成
- ★ 自他を尊重し協働する意識・態度の育成

進路(教育活動)

- ★ 主体的な進路選択・実現ができる資質・能力の育成

健康・安全(教育活動)

- ★ 自己管理能力の育成

信頼される学校(学校運営)

- ★ 保護者や地域から信頼・支援される学校づくり

組織運営(学校運営)

- ★ 職員間の同僚性・協働性の構築
- ★ 業務改善の推進

教職員の資質(学校運営)

- ★ 学び合う職員集団の構築

具体的教育活動・教育活動場面・本校の教育の実践

- 総合的な探究の時間 □ 学校行事 □ 生徒会活動 □ ホームルーム活動 □ 部活動
- マスター・ハイスクール事業(次世代地域産業人材育成事業)の取組 □ 1年次 普通科・海洋資源科のミックスホームルーム
- 普通科 進学系・就職系のそれぞれの進路にあった科目選択授業の展開
- 海洋資源科 生産コース 大型船漁業実習 小型船舶 製造実習など幅広い分野の学習
- 海洋資源科 調理コース 食品衛生 栄養学 調理等の知識・技術を習得し、調理師免許取得